

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
【発行日】 令和 4 年 6 月 10 日(2022.6.10)

【公開番号】 特開 2020-69139(P2020-69139A)
【公開日】 令和 2 年 5 月 7 日(2020.5.7)
【年通号数】 公開・登録公報 2020-018
【出願番号】 特願 2018-205925(P2018-205925)
【国際特許分類】
A 63 F 7/02(2006.01)
【FI】
A 63 F 7/02 320

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 4 年 6 月 2 日(2022.6.2)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

第 1 の表示態様と第 2 の表示態様とを取り得る所定の表示手段と、
取得条件が成立したことを契機として特別情報を取得する情報取得手段と、
取得された前記特別情報に基づいて特別条件が成立する場合に特別遊技状態を発生させ得る特別遊技状態発生手段と、
遊技状態として、前記特別条件が第 1 の割合で成立する第 1 遊技状態と、前記第 1 の割合より高い割合で前記特別条件が成立する第 2 遊技状態と、を実行し得る遊技状態実行手段と、
前記特別情報の取得に基づいて実行される遊技動作が開始されてから前記遊技動作が終了されることを遊技回の 1 回とした場合に、当該遊技回を実行する遊技回実行手段と、
前記遊技状態が前記第 2 遊技状態であるか否かを特定するための遊技状態情報を記憶する手段であって、遊技機に電力が供給されている供給状態から非供給状態へ切り替わる直前に記憶している前記遊技状態情報を、遊技機への前記電力が前記非供給状態から前記供給状態に切り替わったときに継続して記憶し得る記憶手段と、
特典を付与するための入賞口と、
前記遊技回に対応する前記特別情報に基づいて前記特別条件が成立する場合に、前記入賞口への遊技球の入球が困難または不可能な状態から容易または可能な状態に移行する開閉部材と、
を備える遊技機であって、
前記表示手段は、
遊技機への前記電力が前記非供給状態から前記供給状態に切り替わった場合に、前記遊技状態が前記第 2 遊技状態である所定状態の場合に、前記第 2 の表示態様で表示を行う手段と、
前記第 2 の表示態様で表示中に、前記特別条件の成立となる前記特別情報に対応する前記遊技回の開始時に、表示態様を前記第 2 の表示態様から前記第 1 の表示態様に切り替える表示態様切替手段と、
を備え、
本遊技機は、
前記表示手段の表示態様が前記第 2 の表示態様から前記第 1 の表示態様に切り替わった場

30

40

50

合に、前記遊技回の遊技結果として前記特別条件の成立に対応しない表示を行って前記遊技回が終了し得るものであり、

本遊技機は、

遊技球が入球可能な入球部と、

前記入球部への遊技球の入球を補助する手段であって、前記補助を行うためのサポートモードとして、第1サポートモードと、前記入球部への遊技球の入球の可能性が前記第1サポートモードよりも高い第2サポートモードと、に制御される補助手段と、

を備え、

前記補助手段は、前記第2サポートモードが開始される場合は所定回数の前記遊技回が終了するまで必ず前記第2サポートモードで制御されるものであり、

10

前記表示態様切替手段は、前記所定回数以下の前記遊技回と、前記所定回数よりも多い特定回数の前記遊技回と、で前記特別条件が成立した前記遊技回の開始時に、表示態様を前記第2の表示態様から前記第1の表示態様に切り替える手段を備える

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

20

【形態】（本形態は、主に、下記の第4実施形態に基づく）

第1の表示態様と第2の表示態様とを取り得る所定の表示手段と、

取得条件が成立したことを契機として特別情報を取得する情報取得手段と、

取得された前記特別情報に基づいて特別条件が成立する場合に特別遊技状態を発生させ得る特別遊技状態発生手段と、

遊技状態として、前記特別条件が第1の割合で成立する第1遊技状態と、前記第1の割合より高い割合で前記特別条件が成立する第2遊技状態と、を実行し得る遊技状態実行手段と、

前記特別情報の取得に基づいて実行される遊技動作が開始されてから前記遊技動作が終了されることを遊技回の1回とした場合に、当該遊技回を実行する遊技回実行手段と、

30

前記遊技状態が前記第2遊技状態であるか否かを特定するための遊技状態情報を記憶する手段であって、遊技機に電力が供給されている供給状態から非供給状態へ切り替わる直前に記憶している前記遊技状態情報を、遊技機への前記電力が前記非供給状態から前記供給状態に切り替わったときに継続して記憶し得る記憶手段と、

特典を付与するための入賞口と、

前記遊技回に対応する前記特別情報に基づいて前記特別条件が成立する場合に、前記入賞口への遊技球の入球が困難または不可能な状態から容易または可能な状態に移行する開閉部材と、

を備える遊技機であって、

前記表示手段は、

40

遊技機への前記電力が前記非供給状態から前記供給状態に切り替わった場合に、前記遊技状態が前記第2遊技状態である所定状態の場合に、前記第2の表示態様で表示を行う手段と、

前記第2の表示態様で表示中に、前記特別条件の成立となる前記特別情報に対応する前記遊技回の開始時に、表示態様を前記第2の表示態様から前記第1の表示態様に切り替える表示態様切替手段と、

を備え、

本遊技機は、

前記表示手段の表示態様が前記第2の表示態様から前記第1の表示態様に切り替わった場合に、前記遊技回の遊技結果として前記特別条件の成立に対応しない表示を行って前記遊

50

技回が終了し得るものであり、

本遊技機は、

遊技球が入球可能な入球部と、

前記入球部への遊技球の入球を補助する手段であって、前記補助を行うためのサポートモードとして、第1サポートモードと、前記入球部への遊技球の入球の可能性が前記第1サポートモードよりも高い第2サポートモードと、に制御される補助手段と、

を備え、

前記補助手段は、前記第2サポートモードが開始される場合は所定回数の前記遊技回が終了するまで必ず前記第2サポートモードで制御されるものであり、

前記表示態様切替手段は、前記所定回数以下の前記遊技回と、前記所定回数よりも多い特定回数の前記遊技回と、で前記特別条件が成立した前記遊技回の開始時に、表示態様を前記第2の表示態様から前記第1の表示態様に切り替える手段を備える

ことを特徴とする遊技機。

10

20

30

40

50